

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和2年 7月 8日

会議の名称	庁議
開催日時	令和2年7月8日（水） 9時30分～10時14分
開催場所	庁議室
出席者職氏名	市長 香川武文 副市長 櫻井正彦 教育長 柚木 博 総合行政部長 尾崎誠一 総務部長 川幡浩之 市民生活部長 村山 修 福祉部長 村上孝浩 子ども・健康部長 芦野伸二 都市整備部長 中森福夫 市長公室長 松永 仁 上下水道部長 渋谷 聡 会計管理者 今野喜明 議会事務局長 大河内充 教育政策部長 北村竜一 (計14人)
欠席者職氏名	
説明員職氏名	【付議】 1 市長公室長 松永 仁 2 総合行政部長 尾崎誠一 【報告】 1、2 市長公室長 松永 仁 3 総務部長 川幡浩之
議 題	【付議】 1 令和3年度埼玉県予算等に対する要望について (市長公室) 2 工事請負契約の締結について(志木市新庁舎建設工事) (総合行政部) 【報告】 1 令和2年第2回志木市議会臨時会提出議案について (市長公室) 2 「まちづくり新35の実行計画」の進捗状況について

	(市長公室) 3 令和2年度志木市一般会計補正予算について (総務部)
結 果	<p>【付議】</p> <p>1 埼玉県予算等に対する要望事項は以下のとおりとする。 第1位：朝霞地区における児童相談所の設置について 第2位：主要地方道保谷志木線志木市役所前交差点の改良について 第3位：県施行街路事業（都市計画道路中央通停車場線）の促進について</p> <p>2 了承</p> <p>【報告】</p> <p>1 了解 2 了解 3 了解</p>
事務局職員職氏名	秘書政策課長 外立健一
その他必要事項	特になし
会議内容の記録（経過、結果等）	

開会

総合行政部長が開会を告げる。

【付議】

1 令和3年度埼玉県予算等に対する要望について（市長公室）

○概要説明：市長公室長

埼玉県市長会、埼玉県議会自由民主党議員団より、令和3年度埼玉県予算等に対する要望について1市3件以内で提出依頼があったため、本市として提出する要望の決定をするものである。全庁に照会したところ6件の要望事項があったことから、3件を選定し、優先順位を付するものである。

○要望内容の説明

① 幼児教育・保育の無償化における、いわゆる幼児教育類似施設に対する補助制度の創設について

説明：子ども・健康部長

令和元年10月から開始した幼児教育・保育の無償化においては、いわゆる「幼児教育類似施設」に通う保育の必要のない子どもについては、無償化の対象外としているため、本市においては、市内の幼児教育類似施設に通う子どもたちに対して、本市独自の支援策を講じ、実質的に無償化の対象としている。

国においても、「幼児教育類似施設」に対する支援策を検討中であると聞いているが、埼玉県においても、幼児教育類似施設利用者への補助制度の早期創設について、引き続き国に強く要望してもらうとともに、国による補助制度が確立するまでの間、実質的に無償化となるよう、県独自の補助制度を創設し、支援することを要望するものである。

② 朝霞地区における児童相談所の設置について

説明：子ども・健康部長

朝霞地区四市を所管している所沢児童相談所の管内人口は、平成31年1月1日現在で、118万8,565人、児童数は17万7,806人と県内設置の児童相談所の中でも最も多くの人口を抱えている。

また、所沢児童相談所は、朝霞地区四市各市から12キロから15キロ先のやや遠方に位置しているところである。

児童件数は年々増加傾向にあることに加え児童相談対応において緊急時の児童の受け入れ先となる一時保護所は常時ほぼ満床状態にあり、適切な保護を行うには難しい状況もおこりうるのではないかと懸念しているところである。児童の生活基盤となる家庭環境の複雑化・多様化に伴い、児童に様々な

リスクが生じている現状や、児童虐待の早期発見・早期対応のための体制強化が必要を鑑み、朝霞地区四市への児童相談所の設置を要望するものである。

③ 県施行街路事業（都市計画道路中央通停車場線）の促進について

説明：都市整備部長

道路は、市民が安心して生活するために必要不可欠な最も根幹をなす社会資本である。特に歩行者や自転車利用者が安全に安心して通行できるエリアの確保は極めて重要な問題である。

現在、当市の都市計画道路である中央通停車場線全長1,330mは、県施行街路事業として整備を進めている。駅前からユリノ木通りまでの第1工区330mはすでに平成19年度に完成し、第2工区390mについても平成28年度末に、完成したところである。残りの第3工区310mについては、平成29年度より事業着手している。

今後においても、早期完成に向け事業を推進するとともに、引き続き道路財源確保に努めるよう要望するものである。

④ 主要地方道保谷志木線志木市役所前交差点の改良について

説明：都市整備部長

主要地方道保谷志木線の志木市役所前交差点においては、朝夕の歩行者（児童等）、自転車の横断が多く、さいたま市方面への通行において富士見市方面へ左折できずに、交通渋滞が頻繁に発生している。

このようなことから、歩行者（児童等）の安全を確保するとともに、交通渋滞を緩和するため、志木市役所前交差点の改良（左折レーンの設置）について、要望するものである。

⑤ 一般国道254号和光富士見バイパス建設促進について

説明：都市整備部長

一般国道254号和光富士見バイパスは、現在、東京外かく環状道路和光北インターチェンジから一般国道463号までの6.9kmの区間について、埼玉県重点整備箇所に位置付けられ事業が進められている。

本バイパスは関越自動車道を補完し、首都圏中央連絡自動車道と東京外かく環状道路を連結する極めて重要な路線であり、本線の交通渋滞の解消と災害時の避難路や緊急輸送機能としての役割を担うものとして、期待されている。

すでに、東京外かく環状道路の和光北インターチェンジから県道朝霞蕨線までの第一期整備区間延長約2.6キロメートルも昨年度4車線化の工事も完了し、残る第二期整備区間についても用地買収率が令和2年3月末におい

て95パーセント（志木市内）に達している。また、現在、市内の工事も実施されており、令和3年度までに国道463号から県道さいたま東村山線までの区間の部分共用を目指して事業を推進されている。

今後も、地域交通の利便性の向上に努めるとともに、本バイパスの早期完成が図られるよう要望するものである。

⑥ 不明水対策にかかる財政支援や新たな支援制度の創設について

説明：上下水道部長

本市は、他市と比較し有収率が低い状況にあり、令和元年度は71.5パーセントで、年間約285万立法メートルの不明水の処理費用を支出している。平成28年度から3か年で市内の污水管延長155キロメートルの簡易調査を実施したところ、污水管の破損や侵入水などが発見されており、緊急性の高いものから順次補修工事を実施している。加えて、污水人孔蓋から雨水の侵入があることから、蓋の交換工事も実施しているところである。

しかし、不明水は年々増加傾向にあり、詳細な点検や調査、管路の改修工事などに時間と多額の費用を要することが懸念されている。

このことから、対策に係る財政支援や新たな支援制度の創設を要望するものである。

○質疑応答等

不明水の費用は、年間どのくらいか。

→およそ8,000万円である。

○要望事項の決定

①については、国で議論が進められているところであり、⑤については、昨年、国土交通省へ直接要望をしている。また、⑥については、不明水費用の減免を要望するのではなく、管路改修や管路への浸透対策費に対する要望の方がふさわしいことから、全市的に判断し、以下の要望を提出することとする。

第1位：②朝霞地区における児童相談所の設置について

第2位：④主要地方道保谷志木線志木市役所前交差点の改良について

第3位：③県施行街路事業（都市計画道路中央通停車場線）の促進について

2 工事請負契約の締結について（志木市新庁舎建設工事）（総合行政部）

○概要説明：総合行政部長

志木市新庁舎建設工事請負契約を締結したいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、こ

の案を令和2年第2回志木市議会臨時会に提出するものである。

- (1) 工事名 志木市新庁舎建設工事
- (2) 工事場所 志木市中宗岡1丁目1番1号
- (3) 履行期限 令和4年4月28日
- (4) 請負金額 金5,515,510,000円
- (5) 入札日 令和2年7月6日

○質疑応答等

特になし

【報告】

1 令和2年第2回志木市議会臨時会提出議案等について（市長公室）

○概要説明：市長公室長

令和2年第2回志木市議会臨時会に提案する議案は補正予算1件、工事請負契約締結1件の合計2件である。

○質疑応答等

特になし

2 「まちづくり新35の実行計画」の進捗状況について（市長公室）

○概要説明：市長公室長

「まちづくり新35の実行計画」の各取組について、スピード感をもって着実に実行するため、取組ごとの目標や取組内容を記載した工程表を作成した。

今後は、この工程表にしたがって進捗管理を行うとともに、各年度の終了後にその年度の取組実績や達成状況を市民に公表する。

- (1) 更新時点：令和2年7月1日現在（3年目終了）
- (2) 公表時期：7月1日（広報7月号及び市ホームページ）
- (3) 進捗状況：15達成、20進行中

【内訳】全35取組（全38事項）のうち、

100%	15取組（17事項）
80～99%	8事項
60～79%	12事項
30～59%	1事項
0～29%	0事項

○質疑応答等

特になし

3 令和2年度志木市一般会計補正予算について（総務部）

○概要説明：市長公室長

令和2年第2回志木市議会臨時会に提出する補正予算は、次のとおりである。

(単位：千円)

会計区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計（第4号）	35,308,042	765,766	→ 36,073,808

※繰越明許費の設定を含む

○質疑応答等

特になし

【その他】

・特別定額給付金申請・給付状況について（子ども・健康部長）

申請書受理は、94.68%（オンライン申請を含めると95.3%）

今後、未申請の方へのアナウンスを行う。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。